

「学校安心ルール」(大阪市立天下茶屋中学校)

＜基本的な考え方＞

○学校安心ルールは、あらかじめルールを明示することにより、子どもたちがしてはいけないことを自覚したうえで、自らを律することができるよう促すことを目的として作成したものです。

○子どもたちには日頃より、基本的な約束に示されたことがらを心がけること伝え、ひとりひとりがルールを守ることの大切さや相手のことを考えることができる、「より良い社会（学校）」をめざしています。

※学校は生徒一人一人の状況等も十分にふまえ、対応について判断します。

対応 段階	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	その他のルールとして	学校等が行うことができる対応
基本的な 約束ごと	・ 時間を守る ・ あいさつをする ・ ルールを守る ・ 嘘をつかない ・ 人に親切にする ・ 勉強する				
第1段階	・ 授業時間におくれる	・ からかう、ひやかす ・ 無視する ・物をかってに使う	・ 指導を素直に聞かない ・ 指導を無視する ・ からかう、ひやかす	・ 物を大切にしない ・ 自分の机等に落書きする ・ 学校の物をかってに使う	・ その場で注意 ・ 家庭連絡 ・ 個別指導 ・ 状況に応じて別室指導
第2段階	・ 授業のじゃまをする ・ 授業に関係のない話を する ・ 授業をさぼり校内でたむ ろする	・ 仲間はずれにする ・ 悪口、かげ口を言う ・ こわがるようなことをし たり言ったりする	・ 指導に対して反抗する ・ 挑発的な態度をとる ・ バカにしたようなことを 言う	・ 学校の物をこわす ・ 夜中に歩み徘徊する ・ カードやゲーム等で賭け ごとをする	・ その場で注意 ・ 家庭連絡 ・ 個別指導 ・ 状況に応じて別室指導
第3段階	・ 授業中、故意に妨害をす る ・ テストのじゃまやカンニ ングを繰り返す ・ 学校をさぼり校外にたむ ろする	・ いやがることを無理やり させる ・ 暴力をふるう(プロレス 技をかけるなども) ・ 物を故意にこわしたり、 すてたりする	・ 指導に対して激しく反抗 する ・ こわがるようなことをし たり言ったりする ・ 押す、突き飛ばす、ぶつか るなどの暴力をふるう	万引きやバイクの無免許 運転・飲酒・喫煙など法律 に違反するようなこと	・ その場で注意 ・ 家庭連絡 ・ 別室指導を原則とする。 ・ 関係諸機関(警察・こども相談センタ ー)と連携し、学校内で指導を行う。 ・ 状況によっては個別指導教室を活用 した指導
	第3段階よりも重いと思われる事象や違法行為(窃盗や傷害・恐喝行為など)については、学校は教育委員会事務局の担当指導主事と連携し、対応について協議する。				

※「個別指導教室」とは、生活指導サポートセンター内に設置した教室であり、経験豊富な元校長先生等がいっそう丁寧な立ち直り支援を行う場所です。